第 5 期　次世代 IoT ワークショップ　プロトタイピング講座（全 12 回）及び作品展示・成果発表会　報告

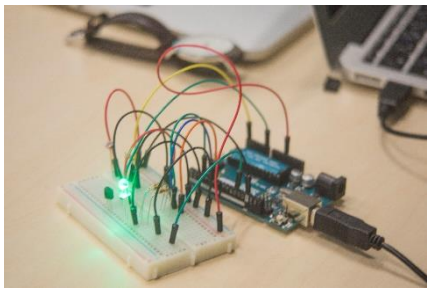
2019 年 3 月 2 日から 7 月 20 日にかけ、「次世代 IoT ワークショップ　プロトタイピング講座（全 12 回）」を実施した。原則として隔週土曜日、月 2 回の開催ペースでの開催とし、講師にはプロトタイピング講座で高い研修実績を誇る岩崎　健一郎氏（株式会社 H2L 代表取締役社長）の協力を得て実施した。

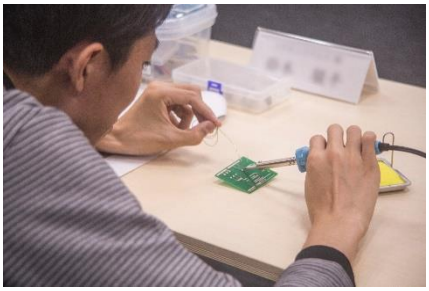
この講座は IoT(Internet of Things)時代には、ソフトウェア技術者であってもハードウェア構造を理解し、ハードウェアを作り出す基礎スキルを修得することが重要であるとの狙いのもと開講され、今年で 5 期目となる。参加者は JISA 会員を中心とした 18 名。

全 12 回のプログラムは下記の通り。

前半	テーマ	後半	テーマ
第 1 回 (3/2)	プログラミング環境のセットアップ LED の点滅制御	第 7 回 (5/18)	ブレインストーミングで製作する装置を決定
第 2 回 (3/16)	回路図と電気用図記号 ブレッドボードを使った回路製作	第 8 回 (5/25)	設計と部品調達方法 製作とプログラミング その 1
第 3 回 (3/30)	スイッチの ON/OFF センシング 色々なセンサによるセンシング	第 9 回 (6/8)	製作とプログラミング その 2
第 4 回 (4/6)	PWM 制御とアクチュエータ	第 10 回 (6/22)	製作とプログラミング その 3
第 5 回 (4/20)	半田付けに挑戦してみよう	第 11 回 (7/6)	ハードウェアのテスト/デバッグ
第 6 回 (5/11)	PC や Raspberry Pi との連携 IoT プログラミング	第 12 回 (7/20)	作品展示方法（行列ができる展示のコツ）　まとめ

（講義の様子）



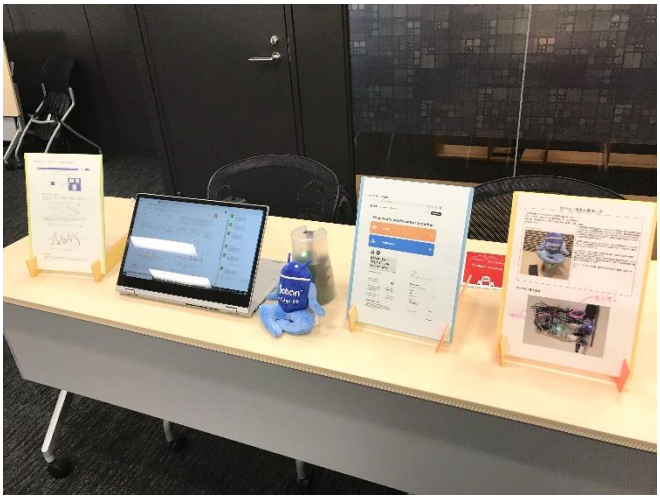


＊作品展示・成果発表会　報告＊

全 12 回の成果の発表と場として、有志の受講者が作品を展示できる「第 5 期 IoT ワークショップ　作品展示・成果発表会」を 2019 年 7 月 27 日（土）13 時から 15 時まで JISA 会議室にて開催した。

今回は有志 7 名が参加。約 20 名の来場者に向け、出展者はそれぞれのブースで自らの作品の説明を行った。

来場者からは「目に見えないソフトウェアを見える形に変えていて、アイデア次第で何か出来る可能性を感じました」「初めて挑戦して作りあげる姿は、将来性を感じる」「12 回の講義でここまでできるのか！と驚いた」といった感想が寄せられた。



（會木）